

令和3年度指定管理者評価シート

1. 管理運営の状況等

(1)施設名	指扇駅南自転車駐車場ほか6施設(Aグループ 西区・北区・見沼区)
(2)施設概要	<p>①所在地</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指扇駅南自転車駐車場(西区大字宝来1649番地4) ・日進駅南口自転車駐車場(北区日進町2丁目1125番地22) ・宮原駅東口自転車駐車場(北区宮原町3丁目824番地2) ・宮原駅西口自転車駐車場(北区日進町3丁目729番地) ・土呂駅西口自転車駐車場(北区土呂町1丁目6番地5) ・大和田駅南自転車駐車場(見沼区大和田町1丁目1387番地1) ・東大宮駅東口自転車駐車場(見沼区東大宮5丁目61番地) <p>②施設の設置目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車等利用者の利便性を図るため <p>③施設の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車等駐車場
(3)指定管理者	日本コンピュータ・ダイナミクス株式会社
(4)指定期間、管理経費	<p>①指定期間 平成31年4月1日～令和6年3月31日</p> <p>②管理経費(直近3か年) 令和元年度141,084千円、令和2年度152,731千円、令和3年度154,420千円</p>
(5)施設の管理運営の内容	<p>①運營業務の状況(利用状況含む)</p> <p>◇利用状況 6月(利用が安定する時期)の利用状況は、令和2年度が6,887台/日、令和3年度が6,516台/日でした。</p> <p>◇業務実施状況 自転車等駐車場の利用許可や利用料金の収入及び還付に関する業務を行いました。</p> <p>②維持管理業務の状況 植栽管理業務、シャッター保守点検業務、消防用設備点検業務、自転車等駐車場の施設及び設備の維持管理に関する業務を行いました。</p>
(6)収支状況	<p>①収入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用料金収入 169,076千円 (前年度164,730千円) <p>②支出(実績額)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人件費 79,849千円 (前年度 78,448千円) ・事務費 33,560千円 (前年度 33,778千円) ・施設管理費 40,146千円 (前年度 34,032千円) ・事業費 5,960千円 (前年度 6,060千円) <p>③納付金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収入-管理経費 14,655千円(前年度 11,999千円)
(7)利用者アンケート等による市民からの意見・要望等への対応	<p>実施期間: 令和3年11月15日～11月30日</p> <p>利用者アンケート及び市民からいただきましたご意見等に基づき、宮原駅東口自転車駐輪場をはじめ4施設では、通常の床面清掃とは別に床面付着物の除去や、内壁洗浄といった特別清掃を実施し、明るく安心してご利用いただける地域の公共施設として、美観の向上に尽力しました。一方で令和3年度においても、保守点検による不具合指摘箇所の是正工事はもとより、宮原駅東口自転車駐車場の漏水改修工事(宮原支所内の漏水対応)や、日進駅南口自転車駐車場の3階(最上階)手摺部の補強工事、東大宮駅東口自転車駐車場の漏水改修工事や一部照明のLED化工事など、多種多様で大小38件の指定管理者修繕を実施し、ご利用者のみならず公共施設で執務される皆様への配慮や改善にも努めました。</p>
(8)その他	

2. 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
サービス向上への取り組み	弊社のWEB定期管理システム(ECOPOOL)は、契約から支払い等全ての手続きをWEBで行う為、コロナ禍における感染対策においても大きな役割を果たすことから、変わらぬサービスの提供と利用促進を行いました。施設内においては、簡易レインコートを無料配布するなど、情勢に合わせたご利用者様へのサービス提供を行い、施設の活気を取り戻すことを念頭にいただいた管理運用に努めました。
新型コロナウイルス感染症対策(継続)	駐輪場スタッフにはマスクの着用、接客時のソーシャルディスタンスの確保、こまめな手洗い、消毒、うがい等の基本的な感染対策の継続を徹底するとともに、これまでにコロナ禍で得た情報や知識の活用と、最新情報の取得を積極的に行い、各現場スタッフへも都度情報を展開しました。さいたま市とも危機管理にあたり情報共有に努め、情勢の変化にも対応しました。対策の継続と、情報の更新を実践することで必要な備えを怠りませんでした。
利用促進に向けての取り組み	人流増加に伴い、子乗せ自転車置場のキャンセル待ちとなってしまった皆様への方策として、利用率の低いバイク置場の一部を子供乗せ自転車置場へ変更した結果、新たに10台の定期契約を受け付けることができました(宮原駅東口自転車駐車場)。また、利用が減少した定期利用置場の一部を一時利用の置場として使用する取り組みを継続しました。
管理員のスキル向上への取り組み	令和3年度の管理員研修についても対人での研修は控え、場長への書面による研修を計14回実施し、場長から各現場への展開を行いました。また、シルバー人材センターとも連携を図り、情報共有に努めました。

3. 評価

(1) 指定管理者による評価

<p>令和3年度も引き続き「コロナ禍」と言われる状況下にありました。テレワークやオンライン授業など様々な生活様式が定着したこともあり、その影響が現在の自転車駐車場運営にも及んでいることは間違いありません。しかしながら令和3年度は令和2年度と異なるところもあり、「コロナ禍」での継続的且つ不安定な情勢の影響を感じつつも、施設をご利用いただけるご利用者様の戻り、と言う変化を実感できる期間ともなりました。</p> <p>私達は引き続き、駐輪スタッフや施設の感染対策を徹底しながら、この変化に伴う方策の実施やサービス提供を適宜行うことで、施設の設置目的や社会的責任を果たしてきました。また、さいたま市との連携をより密にして、安全で適切な施設環境を目的とした計画的修繕等を積極的に提案、実施することでも自転車駐車場の継続的な運用に努めてきました。</p> <p>令和3年度中では、令和2年度に見られました「定期利用者の減少と一時利用者の増加」という現象が、年度末に向かうにつれて収まり、コロナ禍前の状況に近づく変化が生じ、定期利用者の増加と一時利用者の一定数の増加といった推移が確認できました。これら変化を見極めて、本社スタッフと駐輪場スタッフが密に連携しその時々での情報を共有しながら、これまで実施してきた定期未使用区画の一時利用への転用による利用促進や、弊社の定期管理システム(ECOPOOL)の利用促進を行いました。また、人流増加に伴い、子乗せ自転車置場のキャンセル待ちとなってしまった皆様への方策として、利用率の低いバイク置場の一部を子供乗せ自転車置場へ変更したことで、新たに10台の契約を受け付けることができました(宮原駅東口自転車駐車場)。これら情報の蓄積と連携、創意工夫の積み重ねにより前年度売上を3%上回る結果を得ることができたと考えています。</p> <p>各施設の定期点検より把握した不具合やその兆候、または、係員の日常的な目視点検により把握した不具合、ご利用者様より寄せられたご意見等を踏まえ、対症療法による修繕や予防保全の観点から行う計画的修繕、清掃(設備・床など)を適宜実施し施設の維持管理に努めました。</p> <p>今年度は、ご利用者様の戻りを想定した特別清掃(詳細:(7)に記載)や、照明一部のLED化などを行い、今まで以上に明るく安心してご利用いただける地域の公共施設となるような取り組みに注力しました。また今年度も、日進駅南口自転車駐車場の手摺補強工事ははじめ、足場の設置や近隣との調整ほか高度な施工監理や技術を要する工事を複数行い(詳細:(7)に記載)、各施設における環境改善への取り組みを積極的に実施しました。</p> <p>さらに大和田駅南自転車駐車場の給水ポンプ交換工事や、宮原駅東口自転車駐車場の污水配管清掃実施により、自転車駐車場と同施設内にある別事業所のインフラにも関わる設備の改善にも協力しました。</p> <p>令和4年度も引き続き、「コロナ禍」ほか様々な要因による影響もあるかとは思いますが、何よりもさいたま市やシルバー人材センターとの連携のもとで、実行中の対策や対応を継続するとともに、常に最新の情報に意識を向けて、安全で適切な自転車駐車場運営と、住民サービスの向上に努めてまいります。</p>
--

(2)さいたま市の評価(評価担当課:都市局都市計画部自転車まちづくり推進課)

総合評価 **(A)** ※A~D

利用者への公平公正な対応、利用者サービスの向上、利用促進に努められていた。特に、各施設における稼働状況を精査し、利用状況に応じて一時利用と定期利用の収容台数を変更するだけでなく、バイク置き場と3人乗り自転車置き場の転用等を積極的に実施したため、効果的なサービスの提供といった点で優れていた。

経費面については、年度当初より現場の職員配置等の修正を行うことで経費縮減に努めつつ、利用者が多い時間帯は職員を増員することでサービスの向上にも努めた。

施設管理については、調査・点検で判明した損傷個所の修繕や、先見性を持った予防保全の修繕を積極的に実施し、38件もの修繕を遂行した点で優れていた。

(3)来年度の管理運営に対する指導事項等

引き続き、安心安全な施設の管理・運営に努められたい。